

筑波LAPバトル

モンクなし!

サーキット

「バキーン」とくるミドルトルクが絶!

エンジンパワー追求型という印象が強いビレーシングのGT-R。しかし、サスセッティングも、驚くほど良好で、ハーフウェット路面でもグッドバランスだった。エンジンデータは、ブースト圧1.2キロで5000PS



◀フルバランスオーバーホールをはじめ、各所に手が入ったエンジン。パワーは538psにまでスーパUPされている

▼OZフツツラ9J-17+ヨコハマのレーシング250/640-17で、路面をガッチリつかむ



オーバーというモノ。オーバーブースト1.3キロ、8000rpmまで回してみると、「あつ」という間に、裏ストレートエンドで4速・200km/hオーバー。緊張の一瞬だ。弱アンダーのハンドリングは、パワー特性とほど良くバランスされている。適度のロールが荷重移動と合って、ターンインとトラクションを助けてラップタイムに貢献している。車高調整タイプのオリジナルダンパーは、サーキットごとに短時間でセッティングでき、タイムUPに有利のようだ。強いて挙げれば、ノーマルのままのブレーキに不満が残るところか。何せ、パワーとサスがあまりにも決まっただけで、仕上げの良さに感心してしまった。

(小幡 栄)

■93年6月29日計測 ドライバー：茂木和男 コレなら売った、

3500万円



ビレーシングGT-R

ベストLAP=1'02"98 平均速度=116.89km/h

■エンジン&駆動系■オリジナルロム(ノーマル下取り)=1万8000円 ■オリジナルスポンジフィルター=9500円 ■オリジナルブローオフパブルシグナル=2万8000円 ■インジェクター=5万6000円 ■オリジナルステンレススポーツマフラー(出口100φ)=24万円 ■オリジナルパイプ&エキマニホールドセット=26万円 ■オリジナルピロピロシグナル=6万8000円 ■足回り■オリジナルサスペンションKIT(フロント14段・リア10段調整オリジナルアンバー付き)=未定 ■ブレーキキャリパーKIT ■インテリア■オリジナルスーパーローポジションシートステア=2万円 ■オリジナル7Pロールバー=未定

フルチューニングが施されたR26 DEET。ベンチテストでは、ブースト圧1.8Kでなんと811ps!



▲7点式のクロスロールバーが、いかにもソレっほい。インジケーター類も、DTM風でカッコいいよね!

ビレーシングアニバーサリー

ベストLAP=1'06"33 平均速度=110.99km/h



コレなら売った、
3300万円

■94年3月23日計測 ドライバー：茂木和男

ドイツ風味のGT-R

DTM(ドイツツーリングカー選手権)風のルックスに仕上げられたビレーシングのGT-R。エンジンも、T300という大型タービンをはじめ、内部までかなりチューンされている。で、この日がシェイクダウンだったわけだけど、それでも6秒台のタイム。これからどん詰めて……と、期待しようぜ!

■エンジン&駆動系■オリジナル競速ピストン(87.5/88φセット)=24万円 ■オリジナルチタンコンロッドセット=48万円 ■オリジナルオイルポンプ=24万円 ■オリジナルバルクカウンタークランク=60万円 ■オリジナルカムスプロケットセット=3万円 ■オリジナルハイカム(864/EX70)=各1本8万円 ■バルブスプリング=3万8000円 ■オリジナルメタルヘッドガスケット(0.8/1.0/1.2)=各3万8000円 ■90φステンレススポーツマフラー=24万円 ■オリジナルスペシャルフロントパイプ=8万9000円 ■オリジナルサーキットコンバーター=1万8000円 ■足回り■オリジナルレーシングサスKIT(F14段・R17段)=未定

+70万円でGT-Rとタメ張る!

ベストLAP=1'07"23

意外に安く
300万円



■'94年2月2日計測 ドライバー：瀬在仁志

■エンジン&駆動系■コントロールOP-VXロム(ノーマル下取り) VXエアフィルター=(1万2500円) 大容量インジェクターキット(340cc×4)=26万8000円(ノーマル下取り) サイレンスVXマフラー(車検対応80φ・出口115φ)=未定 ダイレクトシフト=1万8500円 ■足回り■ESTAスペシャルショック(20段減速調整)=未定(スプリングのみ)=5万8000円 ESTASポーツリンク=22万6000円 ■インテリア■オリジナルメーター=LCDブースト計3万9500円 LCDインジケーションモニター=3万9500円

ROM交換と吸排気系、足回りの軽いチューンでノーマルGT-R並みのタイムを出したことで、S14のポテンシャルの高さを証明することに成功した。マインズ・シルビアの良さは、ノーマルに比べて6500rpm以上で格段に増したパンチ力と、FRならではの

のダイゴ味が味わえる足回りだ。少しテールを滑らせながらコーナーに入っても、急激にグリップを失なうことなく前へ進んでくれる。ピックアップもNA並みにいから、テールの滑りをコントロールするのめたやすいのだ。

マインズシルビアK's

■エンジン&駆動系■S13.5タービンキット=14万5000円 ■オリジナルマフラー=未定 440cc×4インジェクター=9万5000円 大容量プューエルポンプ=6万5000円 強化クラッチカバー&ディスク=6万3000円 LSD=8万8000円 ■足回り系■オーリス20段ショック35万5000円 ■オリジナルスプリング=3万6000円 S13.5キャリパーキット(ローター付)=2万7800円 ■エクステリア■Fパシパーエアロ=7万9000円 オドドライブキット=4万8000円

T1英田で1分51秒出したんだぜ!

走りチューンだけなら
250万円



ベストLAP=1'09"09
平均速度=106.56km/h

13・5だ。T1英田サーキットでは、1分51秒20を記録しているから筑波なら1分5秒台は狙えるはずだったのだが、セッティング変更がウラ目に出て、9秒台に終わってしまった。それでも旧型K'sより、2秒以上ラップタイムは短縮されているから、旧型シルビアのオーナーは要チェックだ!